

毛馬内こもせ商店街協同組合

■組合の紹介

当商店街が所在する毛馬内本町通りは、毎年8月に国の重要無形民俗文化財である「毛馬内の盆踊」が行われることで知られ、かつては大勢の買い物客で賑わっていましたが、近年は、地域人口の減少や郊外型大型店等の増加により店舗数が減少し厳しい状況が続いています。こうした現状を打開するため、こもせの整備をきっかけとした商店街活性化と、地域コミュニティの担い手としての活動強化を目的に、平成23年10月に23名により毛馬内こもせ商店街協同組合を設立しました。

■主な事業の内容とその成果

組合では、地域商店街活性化法の認定を受けたことにより、国の地域中小商業支援事業(中小商業活力向上事業)を活用し、築140年の空き店舗を利用した無料休憩所兼食堂「ふれあいの駅まちや」が今年4月にオープンしました。さらに先月本町通りの延長200メートルに及ぶこもせの整備が完了し、5月22日(木)、児玉一鹿角市長や本会内藤大館支所長等が出席し、完成イベントが行われました。イベントでは、来賓の方々に加え、地域の子供達や地元買物客等約100名による盛大なテープカットが行われるなど、盆踊りの似合う街並みの再現を祝いました。

■今後の展開

馬淵理事長は、「こもせとまちやが完成し、歴史的な景観が整備された当商店街をこれまで以上に地区内外にアピールしていきたい。さらに、効果的にイベントを展開し地域住民と一体となって商店街の魅力を高めていきたい。」と抱負を述べており、今後の当商店街の活性化が期待されます。



【こもせ(ひさし)が連なる商店街】



【テープカットの様子(左から2人目が馬淵理事長)】

【組合の概要】

- 所在地 鹿角市十和田毛馬内字毛馬内9
- 代表理事 馬淵 大三
- 出資金 170,000円
- 組合員数 23名
- 主な事業 商店街の整備、街路灯及び駐車場の維持管理、共同宣伝等
- 成立年月日 平成23年10月18日

商店街支援補助金つなぎ資金制度のご案内

株式会社商工組合中央金庫では、商店街支援の補助金事業の採択者を対象に、補助金交付までのつなぎ資金「商店街支援補助金つなぎ資金制度」を創設しています。是非、ご活用ください。

対象となる事業：「地域商店街活性化事業」、「商店街まちづくり事業」、「中心市街地活性化事業」、「地域商業自立促進事業」等

※必要に応じ、担保・保証人をお願いします。

【お問い合わせ先】 商工中金秋田支店 ☎018-833-8531

組合相談コーナー 脱退者の持分払戻について

Q 当組合は3月決算です。昨年12月に組合員から脱退の申し出があったため、年度末に出資額を未払持分として処理しています。

先日、通常総会で昨年度の決算が承認され、出資金を払い戻しますが、その際の留意点について教えてください。

なお、定款では脱退予告期間が90日、脱退者の持分払戻について出資額限度となっています。

A 脱退者の取り扱いについて、脱退を申し出た組合員は年度末の90日以上前に脱退予告をしているので、年度末をもって自由脱退となります。脱退と同時に持分の払戻請求権を取得しますが、払戻の時期は組合の資産が確定する通常総会終了後となります。

また、持分の払戻請求には有効期間があり、2年が経過した時点で時効成立となります。時効が成立した未払持分は、雑収入または債務免除益に振り替えるのが適当です。

持分の算定方法は、正味資産を出資総口数で除した出資一口の額に、出資口数を乗じた額となりますが、出資額限度の場合、組合の資産が出資総額より増加していても、払戻は出資額を限度とします。逆に、組合の資産が減少しており、脱退者の持分が出資額に満たない場合は、その差額を出資金減少差益とし、資本剰余金に振り替えます。

※ご不明な点がありましたら、本会までお問い合わせください。 ☎018-863-8701